

NetSupport Manager
クライアント側(操作される側)
インストール マニュアル

**本マニュアルが対応する
バージョンとOS**

【バージョン】
12.7 ~ 12.8

【OS】
Windows 10
Windows 8.1
Windows 8

株式会社ワイドテック

目次

I. 概要	P. 2
	(p.13)
・ 用語の定義とクライアントについて	
II. インストーラーのダウンロード	P. 4
	(p.19 ~ 21)
・ ダウンロードページにアクセスする方法	
・ インストーラーのダウンロード方法	
III. インストールの実行	P. 6
	(p.22 ~ 29)
・ インストーラーの実行	
・ ライセンスの登録	
・ 「クライアント」で設定する方法	
・ 配布用コピーからのインストール	
IV. インストール完了の確認	P. 14
	(p.181)
・ クライアントが正常にインストールされたかの確認	

※上記の()内のページは、「NetSupport Manager V14.00 マニュアル」のページを表しています。
より詳細な内容を確認されたい場合は、当マニュアルの該当ページをご参照ください。

I. 概要

1. はじめに

本書では、より簡単に「NetSupport Manager」(クライアント側)をインストールするための方法を紹介します。
より詳細な設定が必要な方は、下記URLの「詳細な操作マニュアル」にアクセスし、
「NetSupport Manager Vxx.xx マニュアル」のインストールページをご参照ください。
<https://netsupport.widetec.com/downloadpage>

2. 用語の定義

- ・ コントロール (又はコントローラー) : 遠隔操作する側のPC (例: 自宅のPCなど)
- ・ クライアント : 遠隔操作される側のPC (例: 会社のPCなど)
- ・ ゲートウェイサーバー (又は接続サーバー、テレワークサーバー) : 遠隔操作される側と
遠隔操作する側を接続するサーバー

3. クライアントの役割

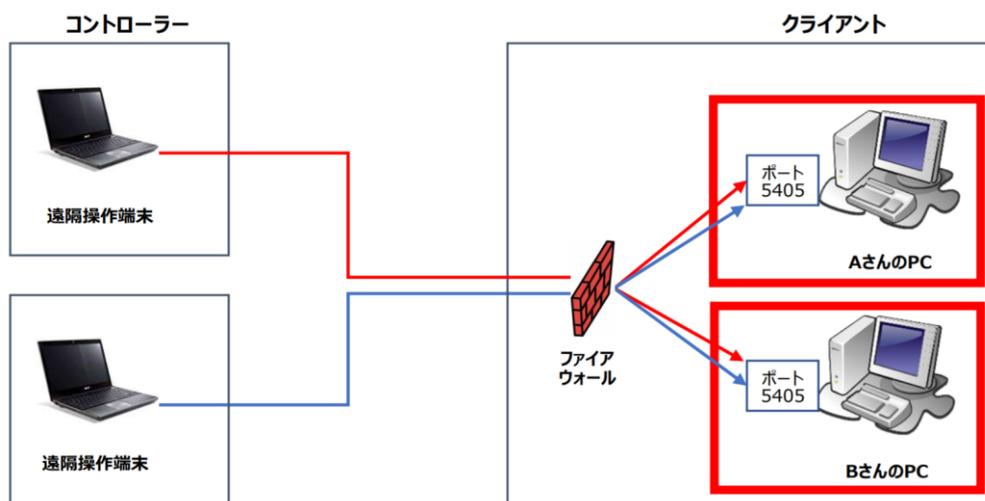
- ・ 自宅等のPCから会社等のPCを遠隔で操作するとき、操作される側のPCをクライアントと言います。

4. クライアントの位置づけ

- ・ TCP/IPプロトコルで通信する場合

主にローカルネットワーク/LAN上の(または固定グローバルIPを持つ)クライアントを遠隔操作する場合に用いられます。

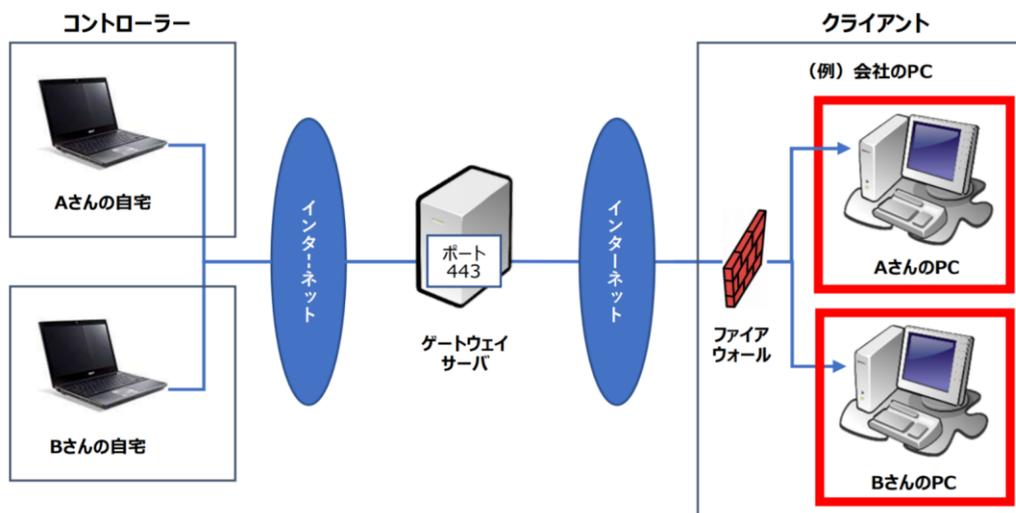
※ 社内PC→社内PCに接続する時によく使います。(限定されたネットワーク範囲内)



- ・ HTTPプロトコルで通信する場合

主にインターネット(ゲートウェイ等の外部ネットワーク)を経由して遠隔操作する場合に用いられます。

※ 自宅PC→会社PC、外部ノートPC→会社PCに接続する時によく使います。



5. 決めごと

- ・ クライアント側のポート番号を決めておきます。デフォルト値は「5405」ポートになります。
- ・ クライアントがグローバルIPアドレスを持つ場合は、そのIPアドレスとポートをファイアウォール側で許可する必要があります。
- ・ ゲートウェイサーバーのIPアドレスやポート番号等は、ゲートウェイを構築された管理者にお問合せください。

ダウンロードおよびインストールする「NetSupport Manager」は、クライアント側/コントローラー側の両方がインストールできます。

既に「NetSupport Manager」をダウンロード済みの場合は、「Ⅲ. インストーラーの実行」へお進みください。

II. インストーラーのダウンロード

本書では、ダウンロードページからインストーラーをダウンロードする方法を紹介します。

1. 以下のページにアクセスし、
"「NetSupport Manager」-日本語版ソフトウェア"をクリックします。

<https://netsupport.widetec.com/downloadpage>

「NetSupport Manager」-日本語版ソフトウェア (NetSupport Manager for Windows Version xx.xx)	
「NetSupport School」-日本語版ソフトウェア (NetSupport School Professional Version xx.xx)	

旧バージョンのダウンロードは「MySupport」へのご登録、ご利用をお願いいたします。
ご登録・ダウンロード方法は[こちら](#)をご参照ください。

2. 以下の画面が表示されますので、情報を入力して「登録」をクリックします。

※ コメント入力欄以外は必須項目です。

ダウンロード登録

言語をお選びください。 Japanese ▼

NetSupportをお試しになる前に、ユーザ情報を登録してください。登録にはわずかな時間しかかかりません。登録すると、新製品や最新版についての情報が入手できます。登録はいつでも解除できます。

注意：ダウンロードを完了するには有効な電子メールアドレスが必要です。

名

姓

会社

住所

市

郵便番号

電子メール

電話番号

国 Choose a country ▼

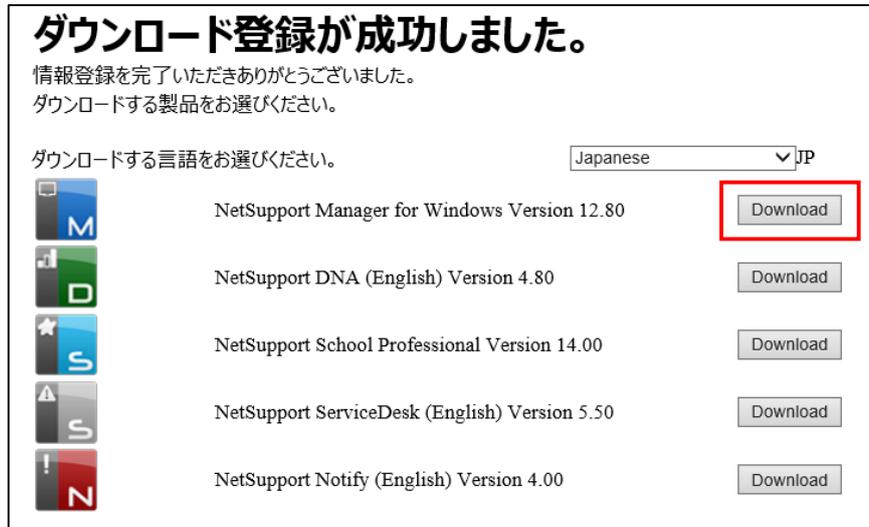
県 Choose a State ▼

当社についてどこでお知りになりましたか? -Select One- ▼

コメントはここに追加してください。

3. 以下の画面が表示されますので、「NetSupport Manager for Windows Version xx.xx」の行の右端の「Download」をクリックします。

※ 掲載中のソフトウェアは、すべて最新バージョンです。



4. 以下の画面が表示されますので、「NetSupport Manager for Windows」行のインストーラーファイル「setup.exe」をクリックしてPCに保存します。

※ ブラウザの設定によっては、PC上のダウンロード先が変わる場合があります。



「保存」のプルダウンメニュー(▼)をクリックし、ダウンロードしたい場所を選択して保存します。

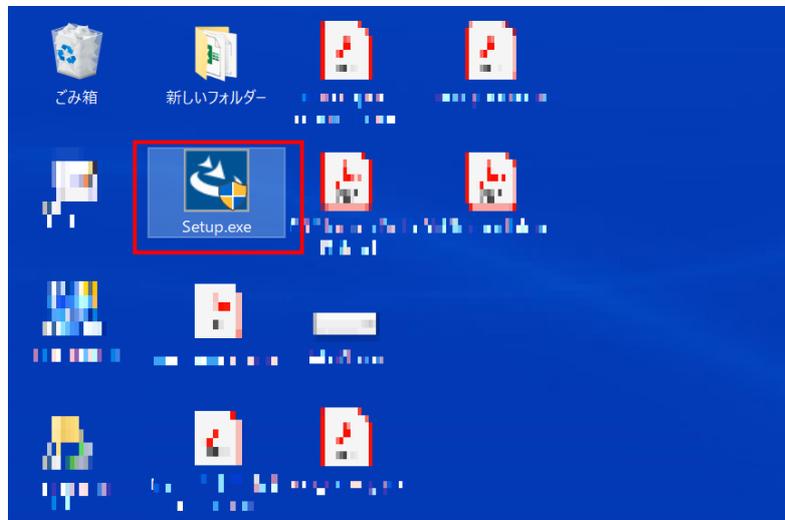
本書ではダウンロードするインストーラーファイルをデスクトップ上に保存したものと説明します。



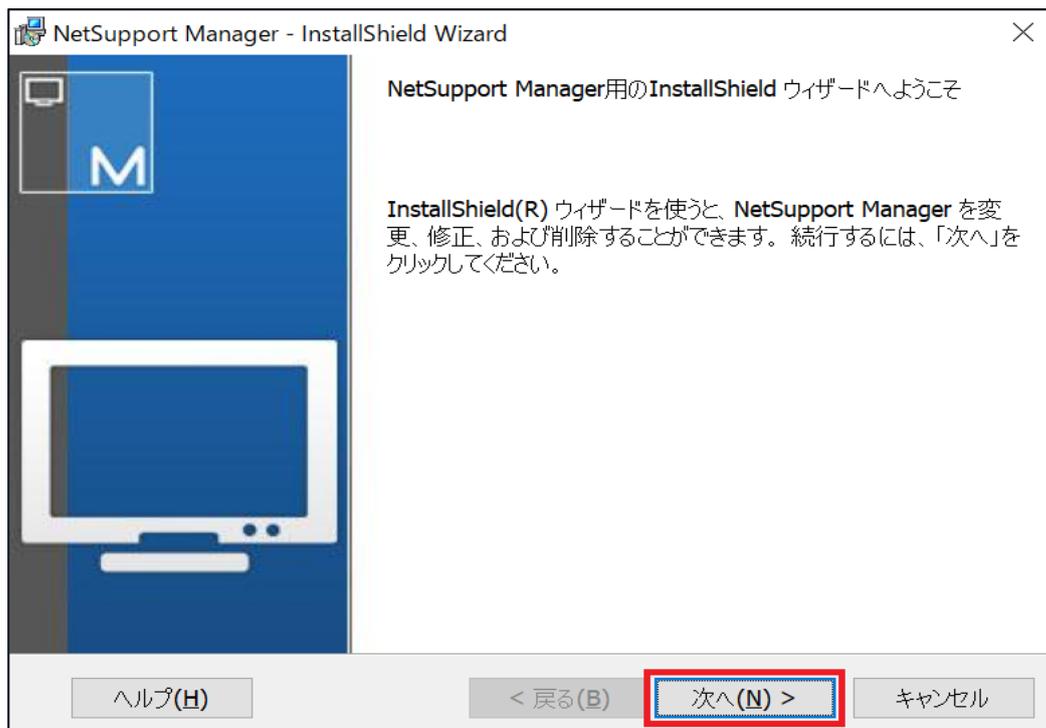
Ⅲ. インストーラーの実行

本書は、ダウンロードしたインストーラーから「NetSupport Manager クライアント」をインストールする方法を紹介します。

1. ダウンロードしておいたインストーラー「Setup.exe」をダブルクリックします。



2. 以下の画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。



3. 以下の画面が表示されますので、使用許諾契約の内容をお読みになり同意の上、「使用許諾契約の条件に同意します」にチェックし、「次へ」をクリックします。

NetSupport Manager - InstallShield Wizard

使用許諾契約

次の使用許諾契約書を注意深くお読みください。

NetSupportソフトウェアを使用する前に本契約をお読みください。これは、お客様とNetSupport Ltdとの間で締結される法的な契約です。本ライセンス契約の条項に同意されない場合は、本ソフトウェアを起動、アクティブ化または使用することはできません。

期間: 下記の解除条項における解除をしない限り、本ライセンスは永続的なものとします。

ライセンス許諾: 該当するライセンス料の支払い、本契約の条項および条件によるお客様の順守を条件に、NetSupport Ltdは、ここにお客様が取得したソフトウェア

使用許諾契約の条項に同意します(A)

使用許諾契約の条項に同意しません(D)

印刷(P)

InstallShield

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

4. 以下の画面が表示されますので、ライセンスをお持ちかどうかに応じて(1)か(2)に進みます。

(1) ライセンスをお持ちでない方: 「30日間体験版」を選択し、「次へ」をクリックします。

NetSupport Manager - InstallShield Wizard

ライセンス情報

ライセンスをお持ちの場合は、ここに情報を入力してください。大小文字とスペースに注意してください。

30日間体験版

登録

ライセンス情報を貼り付けるには <Ctrl> Vを使用します

ライセンサー:

シリアル番号:

最大クライアント数:

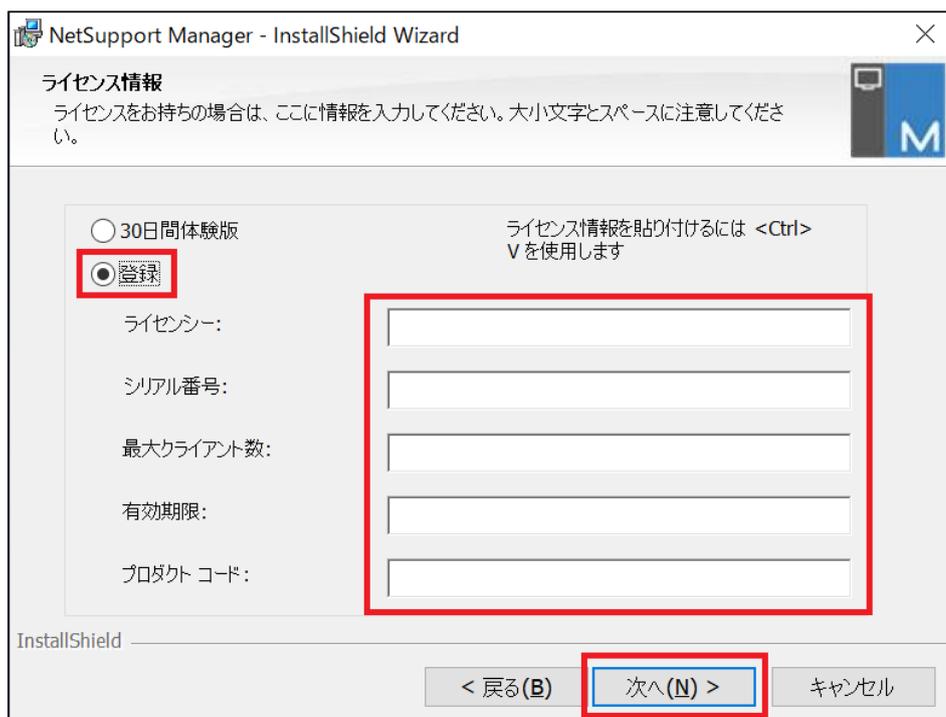
有効期限:

プロダクトコード:

InstallShield

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

- (2) **ライセンスをお持ちの方**：「登録」を選択し、ライセンス証書をご参照の上、各項目に情報を入力した後「次へ」をクリックします。



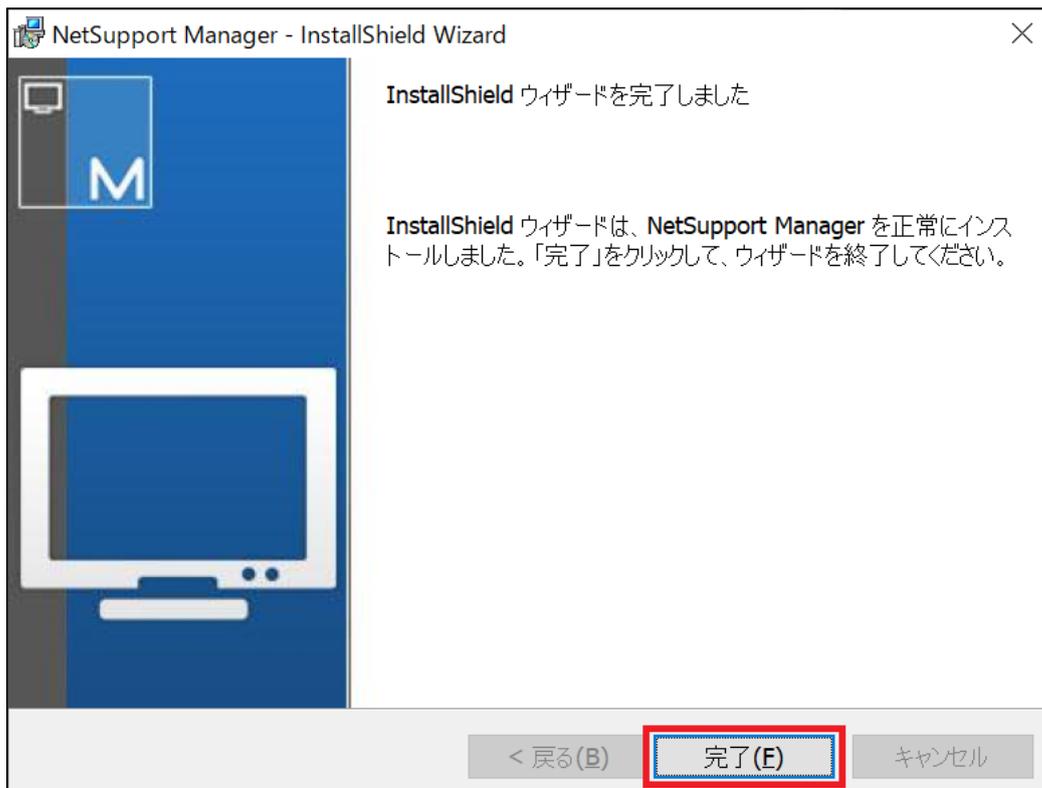
5. 以下の画面が表示されますので、「クライアント」を選択し、「次へ」をクリックします。
「クライアント」は、クライアントのみインストールします。



6. 以下の画面が表示されますので、「インストール」をクリックし、インストールを開始します。



7. インストールが正常に終わった場合は、以下の画面が表示されますので、「完了」をクリックします。



8. 配布用コピーからのインストール

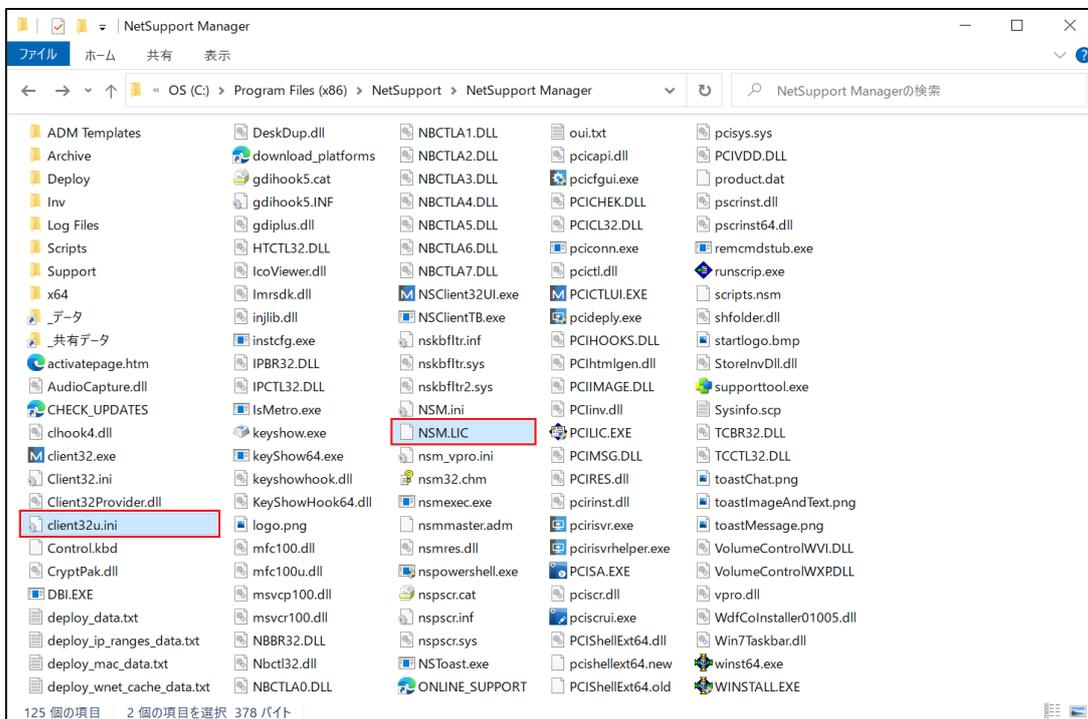
クライアントPCの1台目に「NetSupport Manager クライアント」のインストールが完了しましたら、2台目以降からはより簡単な方法でソフトウェアをインストールすることができます。

「Setup.exe」、「Client32u.ini」、「NSM.LIC」ファイルの入ったUSBメモリ等(配布用コピーと言います。)を利用し、2台目以降からのインストール作業を一部（3～5項）スキップすることができます。

- (1) インストール予定のクライアントPCからアクセスできるネットワーク上の共有フォルダやUSBメモリ等に、「NetSupport Manager クライアント」がインストール済のPC上の「Client32u.ini」と「NSM.LIC」を、コピーします。

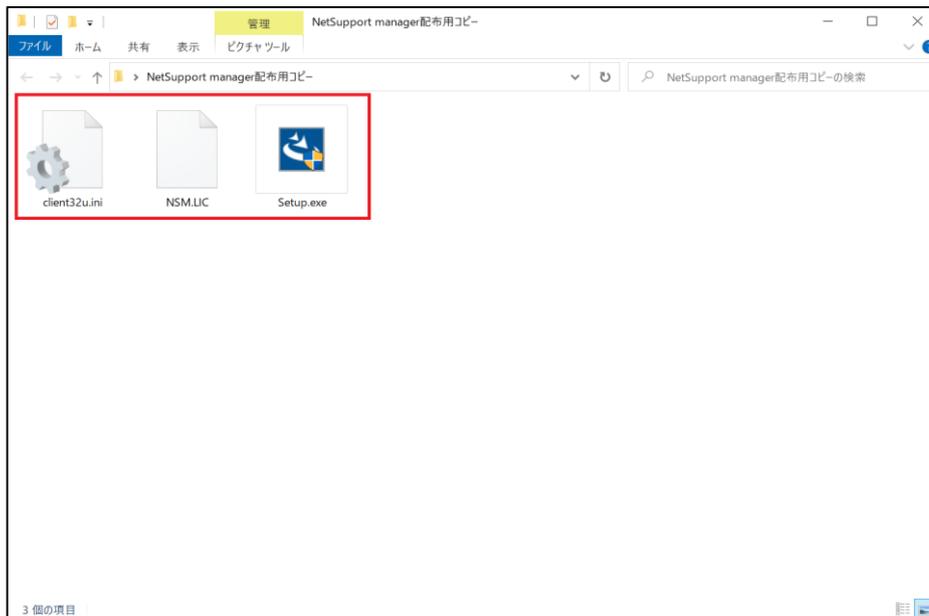
※ 「Client32.ini」と「NSM.LIC」がある位置は、デフォルトでは以下のようになります。

C:\Program Files(x86)\NetSupport\NetSupport Manager



(2) ダウンロードしておいたインストーラー「Setup.exe」を同じフォルダ(位置)にコピーしてください。

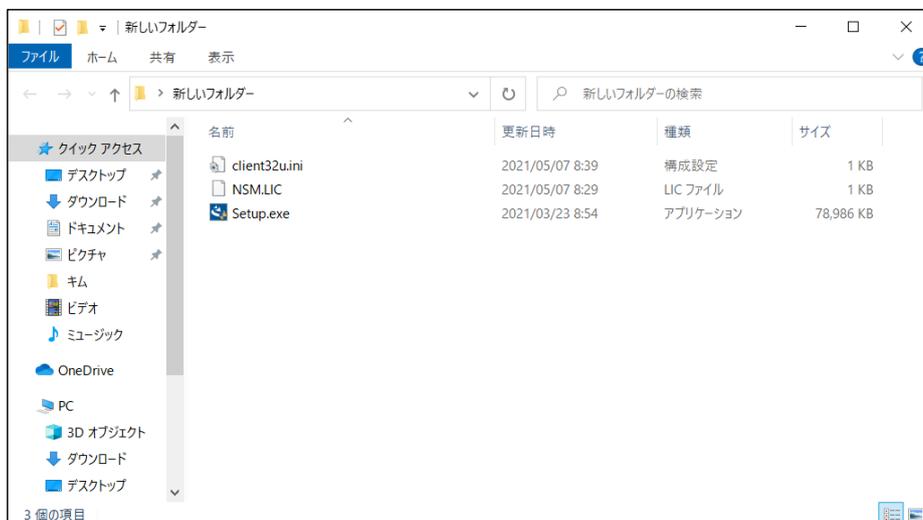
コピー後のフォルダ内には以下の3つのファイルが保存されていることをご確認ください。



(3) 2台目以降 (インストール予定) のクライアントPC内の任意のフォルダに、(2)項の3つのファイルをコピーします。または、(4)項にてUSBメモリ等のフォルダ(配布用コピー)から直接インストールを始めても構いません。

本書では、2台目以降のクライアントPC内のデスクトップ上に新しいフォルダを作成したものと説明します。

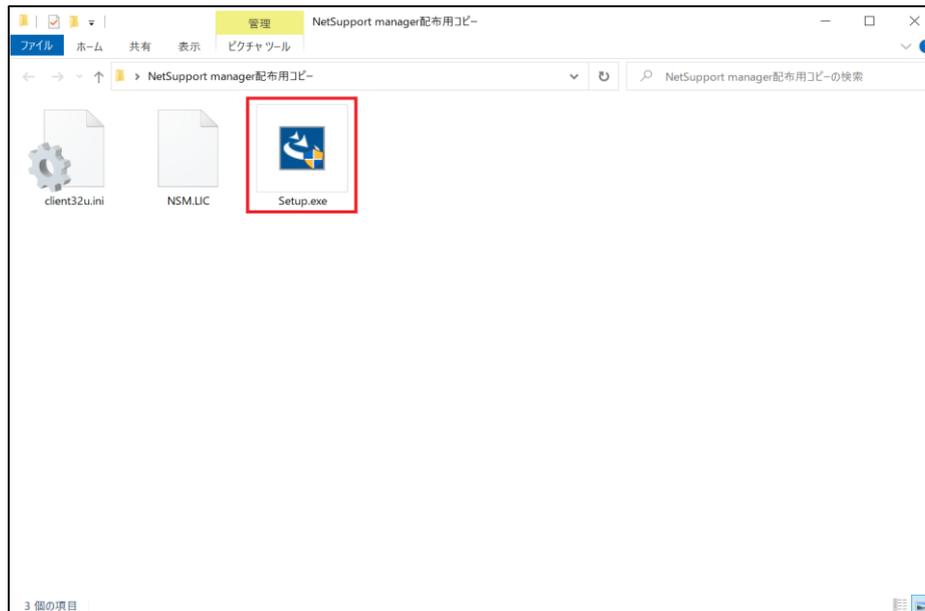
以下の3つのファイルを一つのフォルダ内に保存してください。



(4) 以下の手順通りに進めることで、インストール対象のクライアントPCでのインストールが、より簡単に行えます。

「Ⅲ.インストーラーの実行」の3～5項がスキップできます。

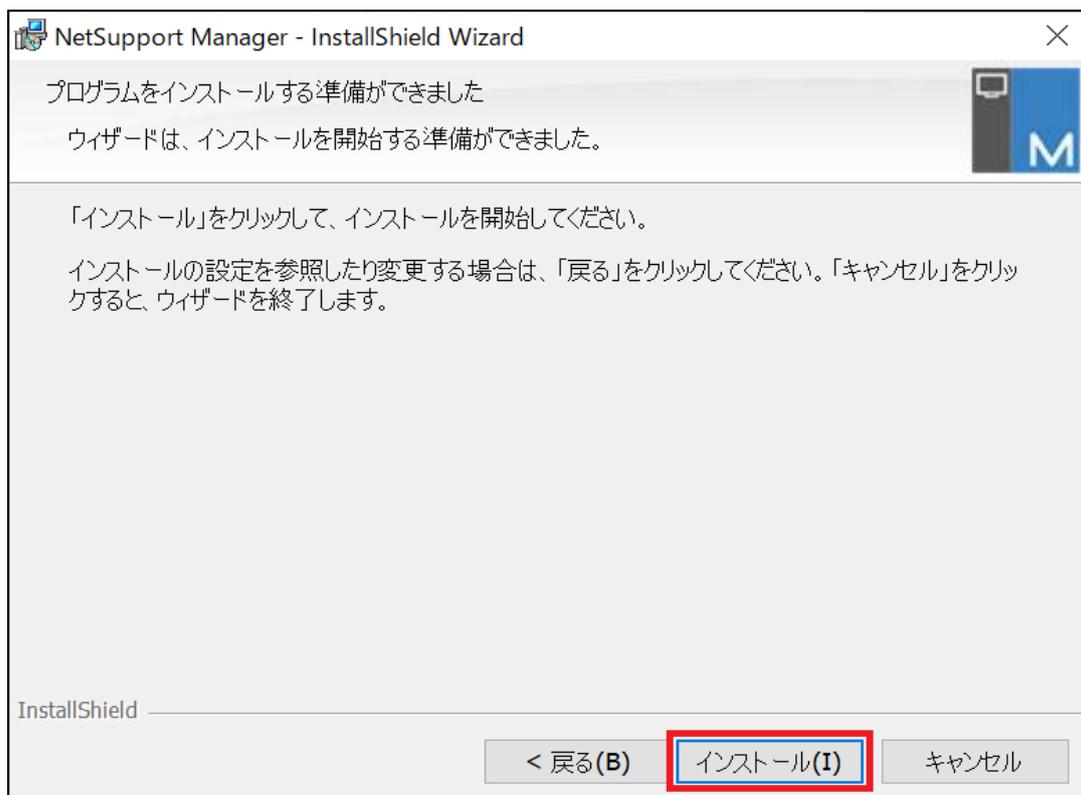
1) 配布用コピーの中の「Setup.exe」をダブルクリックします。



2) 「クライアント」を選択し、「次へ」をクリックします。



3) 「インストール」をクリックします。



4) 以上でインストールは全て終わりです。「完了」をクリックします。



IV. NetSupport Managerの起動

本書は、「NetSupport Manager クライアント」が正常にインストールされたのか確認します。

1. タスクバーの「NetSupport クライアント」アイコンを左クリックして「開く」をクリックするします。

- (1) デスクトップ右下のタスクバーの () をクリックし、
クライアント側の「NetSupport クライアント」アイコンが表示されるのかを確認します。



2. クライアント詳細画面の【システム情報】を参考にして、コントローラーから接続します。

コントロールから登録するクライアント情報は、この【システム情報】を参考にしてください。



※ 設定や操作方法のより詳細な情報が必要な場合は、
下記URLの「NetSupport Manager Vxx.xx マニュアル」をご参照ください。
<https://netsupport.widetec.com/downloadpage>

以上をもって、遠隔操作を行うためのすべての準備が整いました。
他にご不明点などありましたら、次の連絡先までお問い合わせください。

株式会社ワイドテック

当社は、日本における、英国 NetSupport社のプレミアパートナーです。

NetSupport お客様支援センター お問い合わせ窓口

メールアドレス netsupport@widetec.com

<https://netsupport.widetec.com/>